

慢性腎臓病（CKD）の可能性がります。

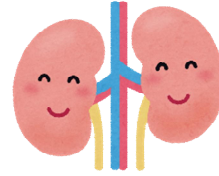
## もう一度、再検査をしましょう！

今回の松江市国保特定健診の結果、次のとおり、基準値外の結果がありました。

慢性腎臓病の可能性もありますので、かかりつけ医または健診医で

**必ずもう一度検査を受けましょう。**

必ずもう一度  
受診してね！



### ◆今回の腎機能検査の結果

年齢： \_\_\_\_\_ 歳                      性別： 男性・女性

血清クレアチン                      :                      mg/dL

eGFR 値 (推算糸球体ろ過量)                      :                      mL/min/1.73 m<sup>2</sup>

尿蛋白                      :                      - ・ 土 ・ + ・ 2+ ・ 3+

### eGFR 値 (推算糸球体ろ過量) ってなに？

eGFR 値は、血液検査（血清クレアチン）の結果を性別・年齢で計算した「**腎臓の機能を示す数値**」です。

血清クレアチンは血液中の老廃物の一つで、腎臓でろ過され、尿中に排出されます。腎臓の機能が低下すると、尿中に排出されず、血液中に蓄積されます。

eGFR の数字が小さいほど、腎機能が低下しています。（右の表参照）

eGFR 値	CKD (グレード)	腎機能の状態
90 以上	G 1	正常または高値
60～89	G 2	正常または軽度低下
45～59	G3a	軽度～中等度低下
30～44	G3b	中等度～高度低下
15～29	G 4	高度低下
15 未満	G 5	高度低下～末期腎不全

成人の 5 人に 1 人がり患  
(日本では約 2,000 万人)

## 「慢性腎臓病」

(Chronic Kidney Disease)

日本腎臓学会 CKD 診療ガイド 2024 序文参考



じんぞうくん

**慢性腎臓病とは**…次のどちらか、もしくは両方が  
3 か月以上持続している状態

- ① 蛋白尿などの尿異常、画像診断や血液検査、病理所見で腎障害が明らかである状態
- ② eGFR 60 未満

腎機能が低下し、**慢性腎臓病（CKD）**になっても**初期は自覚症状がありません**。生活習慣病の**コントロール管理目標未達成**などが続くと、腎機能が低下して腎不全となり、透析療法に至る人が増えていきます。